

2025年4月30日
発行/日本共産党市川市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-303-3025
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール

No.168

危険がいっぱい

大阪・関西万博

修学旅行の見直しを求めて

4月13日から、大阪・関西万博がオープンしました。それに先立ち、4月4日から始まったリハールでは、パビリオン内で火災が発生し、消防車両など16台が駆けつける事態となりました。万博会場の夢洲（ゆめしま）は、大阪市のゴミ最終処分場として製造され、ダイオキシンなど有害物質や下水汚泥で埋め立てられた人工島です。夢洲1区は、現在も廃棄物処分場であり、1日約1・5トンのメタンガスが発生しており、爆発事故の可能性を含んでいる場所です。また、大規模な地震や津波への防災対策も

不十分です。夏の熱中症のリスクも避けられないと言われており、大阪府内をはじめ万博の遠足参加を見送る自治体が増えています。

◆ ◆
このような状況のもとで、市川市では、中学校16校のうち、6校が4月～6月までの間に万博への修学旅行を予定していることがわかりました。県内でも、万博への修学旅行が予定されており、各市議団がいっせいに、教育委員会への「緊急要望」を行いました。

市川市議団は、4月10日、田中市長と高木教育長に「大阪・関西万博の修学旅行先について見直しを求める緊急要望書」を提出しました。

「市川に9条の碑をつくる会」スタート集会
4月5日、会場いっぱい参加者で、「市川に9条の碑」をつくろうと、元気になった集会がありました。

お話は、国際ジャーナリストの伊藤千尋さん。軽快なお話に引きこまれました。世界的情勢、9条の力、広がる憲法9条の碑、そして、軍隊をなくしたコスタリカに学べというもの。9条の碑の存在意義は「過去を記憶するのではなく、現在の社会を変え、将来に世界の平和をつくるため」印象に残りました。



松丸副市長に要望書提出



池田学校教育部長に要望書提出し懇談



社会保障の充実を

国保をよくする会が学習会

4月12日、市川市の国保をよくする会は、千葉県社保協・国保部会責任者

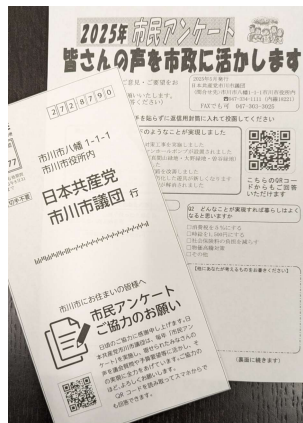


の鈴木英雄さんを講師に学習会を開き、市内各地域から30名が参加しました。市川市の国保税は昨年度、9年ぶりに値上げされました。国保をよくする会は、値上げするなどの署名活動に取り組みましたが、残念ながら値上げとなりました。据え置いた分、近隣市よりも安いと市は言いますが、そもそも国保加入者は、個人事業主や非正規雇用、年金生活者など比較的所得の低い世帯が多く加入しています。

25年度市民アンケート

＝ご協力お願いします＝

毎年行っている「市民アンケート」を今年も行います。昨年も、たくさんの回答をいただき、ありがとうございました。



各地域支部では、現地調査して市に要望を出し、少しずつ、改善されているところです。昨年のアンケートからは、郭沫若記念館の芝桜がきれいに復活しました。

地区主催「つどい」さいとう和子さん（元衆議院議員）と日本共産党を語る

来年度から国は、子育て支援の財源をすべての社会保険料に上乗せして徴収すると言っています。負担増になるものの国保会計が潤うものではありません。次の値上げ幅が大きくなることは間違いありません。国保をよくする会は、国に対し国への財政負担を求めるとともに、市民の負担軽減を求める署名をスタートしました。ご協力、お願いします。



◎6月10日（火）
担当 米山和希弁護士
◎7月8日（火）
担当 藤盛夏子弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控室まで

無料法律相談

4月13日、日本共産党市川浦安地区委員会主催で「つどい」を開きました。元衆議院議員のさいとう和子さんを囲んで、日本共産党を語ろう、という取り組みです。さいとうさんのお話の前に、この間、日本共産党に入党した3名から、「なぜ入党したのか」を語ってもらいました。そのあと、参加した皆さんの質問に答えて、さいとうさんが縦横に語りました。「コメの値段がなぜ下がらないのか」「県の水道料金値上げは阻止できるのか」「トラップ関税をどう見るか」「関西万博について」「武器見本市について」など。1名が入党を決意してくれました。

《主な活動報告 3、4月》

☆3月22日 新婦人市川支部大会

支部大会に参加し、市政報告を行いました。「田中市長3年目。来年4月は市長選挙があること。前進面と逆行している面と見極めること」を話しました。



☆3月24日～26日 宮崎県へ視察

24日は、霧島酒造へ。地域密着の取り組み、サツマイモから自家発電をして、施設は賄っているお話に関心して聞いてきました。

25日は、日向市へ。藻場造成の取り組みについて聞き、現地を見学。日向市の議長とともに現地へ。

26日は、県立美術館へ。コンセプトは「親しみ、開かれた美術館」。収蔵作品をどうするかなど課題も。

☆4月17日 北国分地域で「つどい」

議会報告を兼ねて、参加した皆さんの悩みや疑問などを出し合い、ディスカッション方式で、話に花が咲きました。特に、小塚山公園について、「屋根付きのベンチでないと夏は休めない」「樹木に名札をつけてほしい。子どもたちにも良いことだ」「菖蒲が咲いていたのに枯れている」など。他に移動図書館のこと、堀之内公園のトイレを洋式にするために署名活動を始めようと思うなど、出されました。議会でも取り上げたいと思います。

☆4月22日 西部後援会が月1回のスーパー前宣伝

毎月、国分のライフ前、中国分のヤオコー前、北国分のベルクス前をお借りして、共産党の宣伝行動を行っています。10人前後の人数でアピールしています。